

電子帳簿保存法の義務化が始まりました

～ご対応はもうお済みでしょうか？～

今からでもまだ遅くはありません。

法律対応を機に業務のデジタル化も今一度考えてみませんか？

なかなか進めにくい理由としてよく聞くこと

- ◆電子で保存といってもどんなシステムが良いのなかなか判断できない
- ◆システムを導入しても従業員が使いこなせるかがわからない
- ◆業務の流れをどのように変えていけば良いのかが見えてこない
- ◆税理士の先生や周りの会社に聞いてもどうもピンとこない
- ◆電子取引というけどそんなに量があるわけではないのでそこまで急がなくても
- ◆そもそも対応すべき書類がイマイチわからない 等々

法律対応だけでなく、さまざまな業務のデジタル化を一緒に考える場を設けておりますので、是非お越しください

MORRIX Experience Session

～お客様に寄り添った課題解決にむけて～

開催日:2024年4月25日(木) 時間 :10:00～17:00

場所 :株式会社モリックスジャパン 本社
鳥取市商栄町203-6 TEL 0857-23-3641

今回の体験会はお客様にじっくり体験頂くため1枠1社様とさせていただきます。

10:00～10:45

11:00～12:00

13:30～14:30

14:45～15:45

16:00～17:00

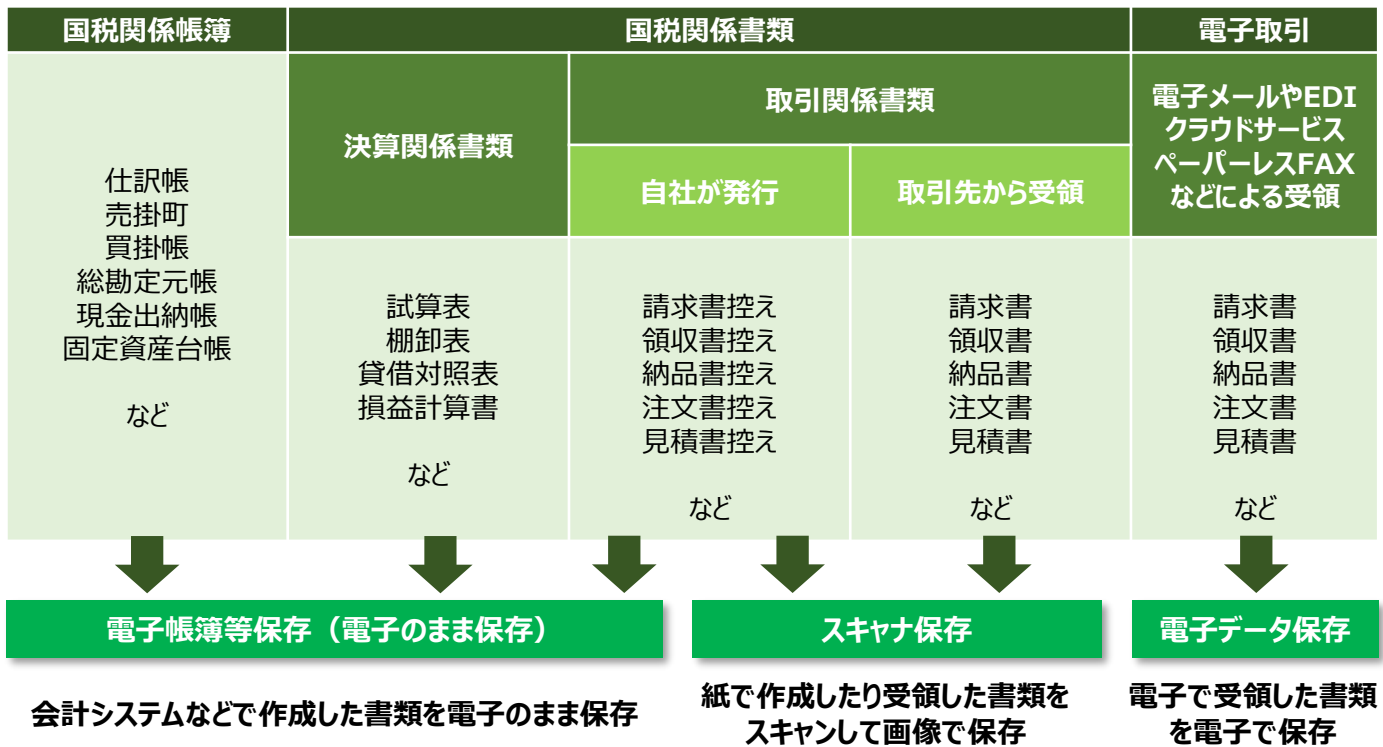
皆さまのお越しをお待ちしております

内容詳細につきましては次頁以降をご覧ください

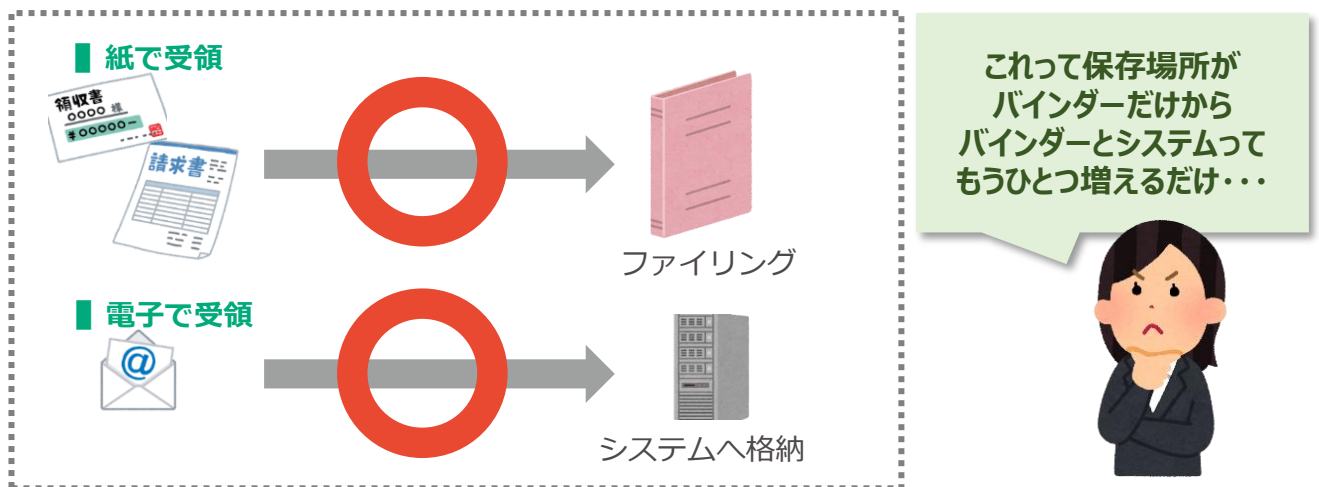


もうすでにご存じかとは思いますが

電子帳簿保存法で保存が義務付けられている書類は以下のようなものがあります



電帳法では電子で受け取った書類は必ず電子で保存しなければならないが、紙で受け取った書類は紙のままバイナダーに綴じて保存しておいてもいいですよ、となっていますが...

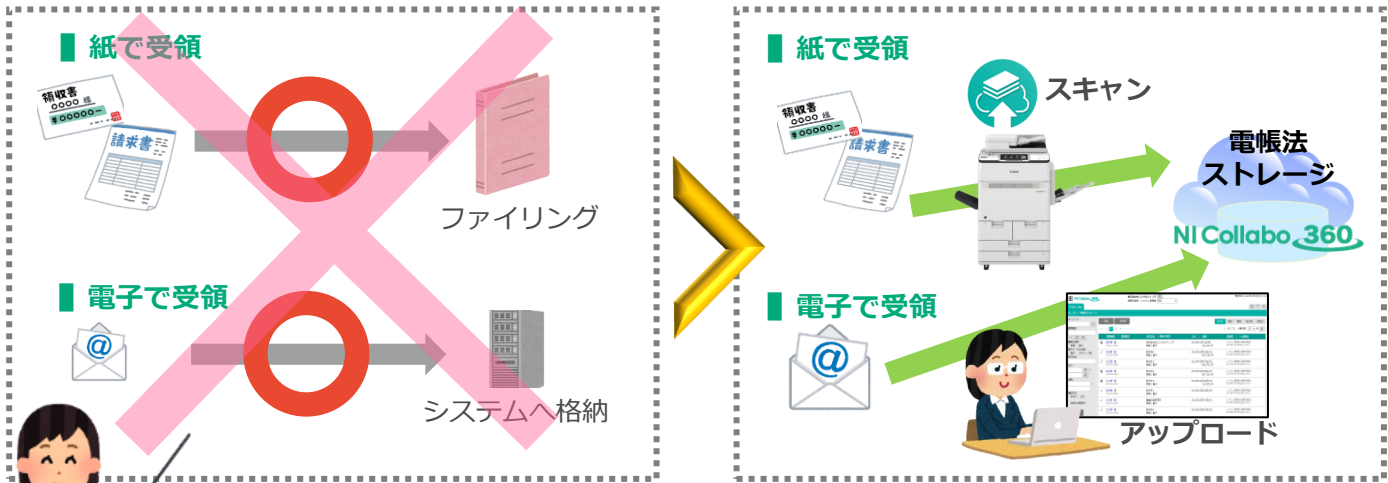


今はまだ電子取引は少ないけど今後増えると想定したら、この方法はちょっと...



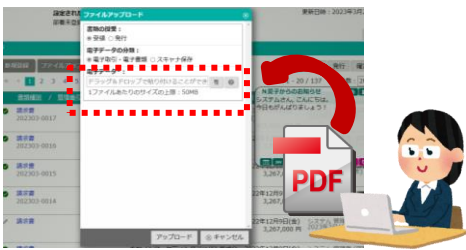
電子で受け取った書類も紙で受け取った書類もカンタンに保存できる
いい方法があります。まだご覧にならない方は必見です！

ならば電子と紙を別々に保管するのではなく、一緒に保管しましょう！それもカンタンに！

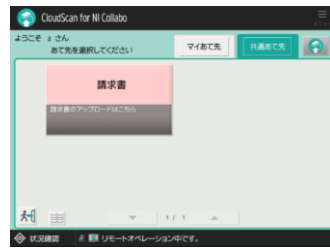


電子だろうが紙だろうが、一カ所に保管できる仕組みです。
フォルダ別ではなく一緒の場所に保管されているため、探すときも一カ所を探すだけ！

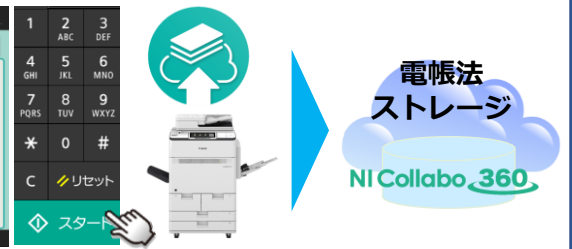
電子はドラッグ&ドロップでアップロード



紙はコピー機でスキャン



スキャン



電子で受け取った書類はマウスでドラッグしてアップロードするだけ、紙で受け取った書類は複合機でスキャンするだけ



書類種別：
請求書

取引先名：
モリックスジャパン

登録番号：
発行日：
2023/03/01
2023/03/31

- 電子も紙も同一場所に保管
- 故に検索する場所は一カ所のみ
- 書類ごと、日付、取引先ごと等、探したい書類を即座に検索
- 紙による検索に比べ、検索時間が飛躍的に短縮

電子で受領した書類であろうが、紙で受領した書類であろうが、探しに行く場所はここだけ。
『先月の』、『モリックスジャパンからの』、『請求書』と検索すれば、対象のものが表示され、業務効率も向上します。



複合機とクラウドサービスを組み合わせると簡単電帳法対応を実現します
法律対応だけでなく、業務のデジタル化への道筋も見えてきます
ぜひ一度、体験の場にお越し頂き、詳しい内容をご確認ください。

電帳法対応と一緒に
もうひとつのご提案

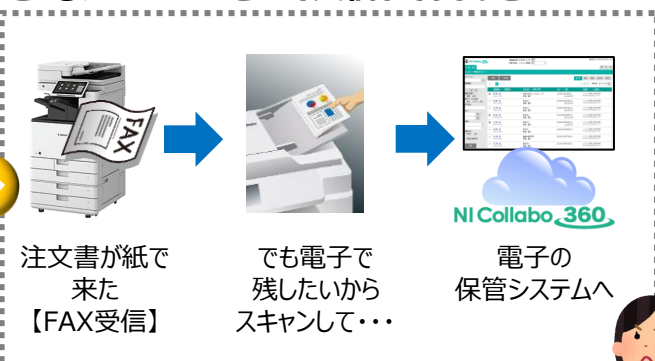
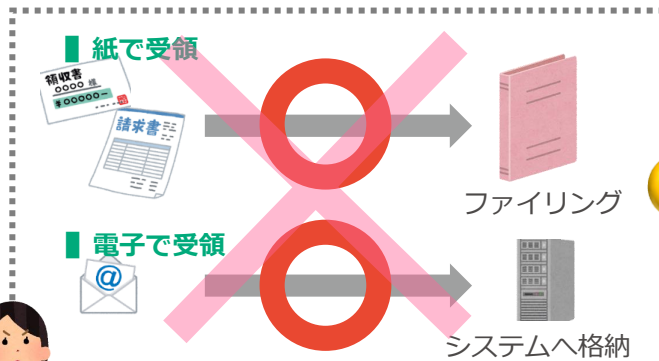
電帳法対応をきっかけにFAX業務も一緒に見直しませんか？

一般的なFAX受発注業務



この方法はイヤだ・・・と言っていたが

ところが・・・FAXを紙で受信してしまうと

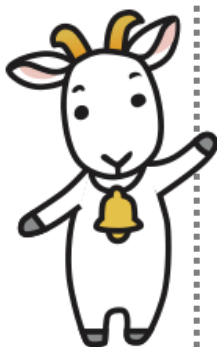


電子と紙を別々で保管はイヤだと言ってたけど

これってFAXを紙で印刷する意味ある？

これを機に受信するFAXを紙ではなくPDFにして画面で確認できるようにしませんか？

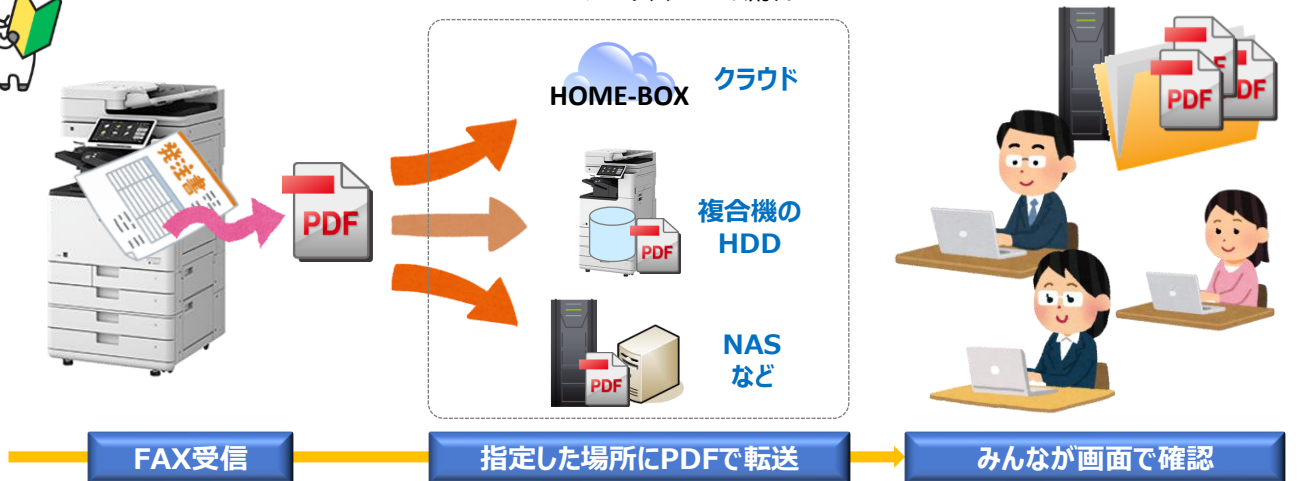
ペーパーレスFAXにすると電帳法ではメールと同様に『電子取引』ということになります
紙で受信しても結局電子文書と一緒に管理するのであれば、電子にしまえという発想です。



でもFAXをPDFで受けたら
業務処理が大変にならない？

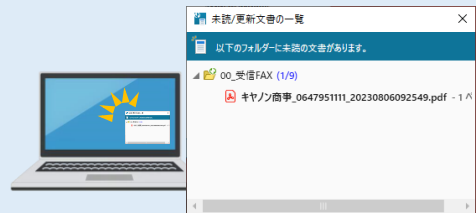
とても簡単で紙と同じように
業務処理ができる仕組みが
あるのでご安心を！

ペーパーレスFAXの流れ



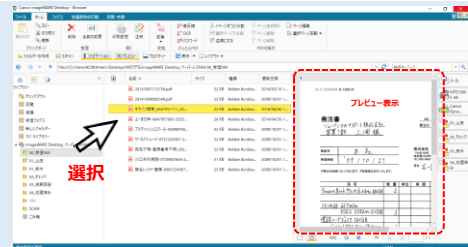
NASなどの共有フォルダにPDFで転送すれば、みんなが受信文書を共有して確認できる

でもFAXをPDFで受けたら
見落としとしかないの？



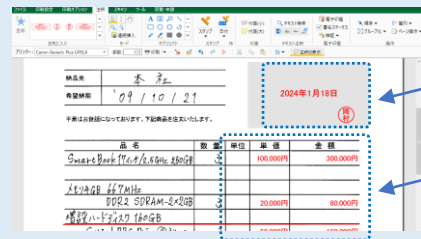
担当者のパソコン画面にお知らせが出ます
これは中身を見るまで出ていますので見落としを防ぎます

PDFで受けたら中身を
確認するのが大変じゃない？



PDFを選択すると中身がプレビューで確認できます

不足情報があったら
紙に追記してるのだけど



まるで紙に追記するののように、簡単にPDFに追記できます

複合機と簡単なソフトを組み合わせるだけで誰でも簡単に使える便利な
仕組みをご覧ください。

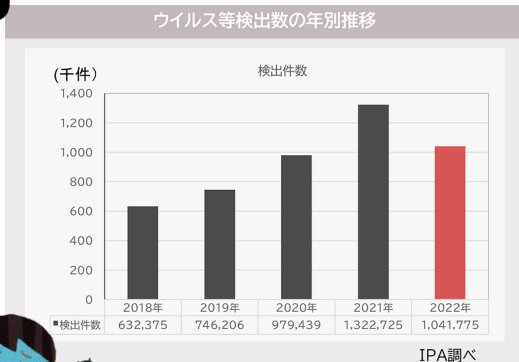
ペーパーレスFAXに対するお悩みのご相談も承ります。



ビジネス化したサイバー攻撃

もうかるから終わらない

昨今、ランサムウェア等悪質なマルウェアを利用した攻撃が激増しています。増加している理由の一つにサイバー攻撃のビジネス化が挙げられます。データを人質にした身代金要求、盗んだ個人情報の転売、ネットバンキングを狙った不正送金による直接的な金銭強奪などとどまらず、「サイバー攻撃ツール」も商品として売買される時代となっています。ツールを利用することで、素人でも簡単に攻撃を仕掛けることができます。こういったサイバー犯罪がビジネスとして成り立っていることが、増え続ける要因の1つとなっています。



売買される様々な情報

詐取された情報は、利用価値があるため商品としてダークウェブ上で売買されます。一度詐取された情報は犯罪者・犯罪グループの手を離れ更に拡大して流出していくこととなります。こちらはサイバー犯罪での売買相場の一例です。

ダークウェブにおける「2020年の物価」

クレジットカード情報
(PINコード付き)

ハッキングされた
Facebook アカウント

口座に2000ドル(約21万円)以上
入っているオンラインバンクの
ログイン情報

世界に向けた中品質・
成功率70%の
マルウェア1000個

盗まれたアカウントから
PayPalを介した3000ドル
(約32万円)以上の送金

約 ¥3,800

約 ¥8,000

約 ¥7,000

約 ¥8,600

約 ¥17,000

→ 参考: <https://gigazine.net/news/20200714-dark-web-price-index-2020/>

狙われる日本

セキュリティ意識の低さ

近年攻撃が激増している背景には、日本企業のセキュリティ意識の低さが関係しています。「日本は安全な国」という意識が強いいため、セキュリティ対策が不十分なケースが多く、それが世界から狙われる要因にもなっています。

事実、2022年にEmotetと呼ばれるメールを介して感染するマルウェアが日本のみで流行したり、2023年1月の日経新聞記事で、3年でサイバー攻撃数が倍増しているとのデータも発表されました。

→ 参考: <https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC0971U0Z01C22A2000000/>

増え続けるサイバー攻撃への対策は待たなしの状況です。
業務を止めない、大切なデータを守る、会社を存続させるために
決して対岸の火事ではないことを今一度ご認識ください。

今起きている現状を考えるとこれまでとは異なる考え方が必要です

これまでの
対策

感
染
予
防
対
策

① ウイルス対策ソフト



個々のPCを保護

コンピュータウイルスを検出・除去・無力化するソフトウェア

② UTM



HOME・FortiGate

インターネットの出入り口を保護

入口対策 外からのサイバー攻撃を防御

出口対策 サイバー攻撃被害・情報漏洩につながる通信を防御

これからの
対策

感
染
前
提
対
策

③ SubGate



クラスター感染を予防

業務停止リスクを防御・PCやサーバの全台数のリカバリ期間における業務停止&機会損失を最小限に！

④ Barracuda



ウイルスに強いバックアップ

万が一のデータ消失を防ぐ

※クラウドは災害対策になっていてもウイルス感染リスクはあります！



これまでは感染しないように防御に力を入れてきましたが、もはや100%防ぐ事が困難な状況になっています。感染後の対策も含め、分かりやすいセミナーも開催させていただきます。

今月のTopics商材

Surfaceシリーズ



タブレットの柔軟性、ノートPCのパフォーマンス、一日を乗り切るのに必要な長時間のバッテリー駆動時間をすべて、1台の超ポータブルなデバイスで提供します。社外利用に最適なLTEモデルも展示します。

SurfacePro9・SurfaceLaptop 5

MJ Hybrid Service



モリックスジャパンが提供するNASのクラウドバックアップシステム“MJ.StorageBackup”

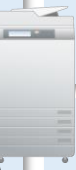


モリックスジャパンが満を持して提供するOriginalサービスです。

業務のデジタル化を複合機と連携させるにあたってこんな考え方はいかがでしょうか

これまでの複合機の考え方

- 使用するのはコピー用紙のみ
- ランニングコストは安く
- 普通に稼働してくれればよい
- 本体価格も極力安く
- 安ければよい
- 複合機はお金を産まない
- コピー・FAX・プリンター
スキャナができればそれでよい
- 故障するまで買替えない
- 複合機などこんなものだ
- 問題意識を持つ事はない



これからの複合機の考え方

- 高品質出力
- 高品質による訴求力向上
- 高付加価値出力
- 高付加価値による差別化
- ブランドイメージ向上
- 勝率アップで収益向上
- 脱プラスチックの取組
- 企業価値を高め、
良きブランドイメージで
社会にも貢献
- エシカルペーパーの活用
- 企業としてのSDGs取組
- そんな企業に人は集まる



これからの複合機に求めたいこと

企業価値を高め、企業イメージを向上させる

顧客満足向上

ブランド力向上

優秀人材確保

環境対応・SDGs

競争力強化

収益力向上

売上拡大

生産性向上

『さまざまな経営課題の解決をご支援する存在になり得る』 そんな考え方です



圧倒的高品質による
訴求力・競争力向上

営業力強化
顧客満足



クリアファイルを紙ファイルへ
脱プラで企業イメージ向上

販促ツール
イメージUP



エシカルペーパー活用で
SDGsへの取組PR

採用イベント
強化



今までのコピー機に対する考え方だと、ただの経費になってしまいます。
どうせ必要なモノなら、もっと価値を産む存在になって欲しい。
そんな存在になり得るコピー機がココにあります。ぜひご体感ください。

お気軽にご相談ください

〒680-0912
鳥取市商栄町203-6

TEL 0857-23-3641
FAX 0857-22-3329



インスタグラム
やってます♪

@morrix japan
で検索!

自由気ままに更新中!
いいねとフォローお願いします

